

3 水 泳 競 技

- 1 大会名称 令和6年度宮崎県高等学校新人総合体育大会 第60回水泳競技大会
兼 全九州高等学校選手権九州新人水泳競技大会（末弘杯）予選会
- 2 主 催 宮崎県高等学校体育連盟・宮崎県教育委員会
- 3 後 援 公益財団法人宮崎県スポーツ協会・一般財団法人宮崎県水泳連盟
- 4 主 管 宮崎県高等学校体育連盟水泳専門部
- 5 期 日 令和6年8月31日（土）～9月1日（日） ※大会予備日を9月2日（月）に設ける
（1）監督会議 8月31日（土）・9月1日（日） 9時00分
（2）開会式 8月31日（土） 9時30分
（3）競技開始 8月31日（土） 10時00分
（4）閉会式 9月 1日（日） 競技終了後
- 6 会 場 ひなた宮崎県総合運動公園水泳場
- 7 競技規定 2024年度 公益財団法人日本水泳連盟規約（競技規定）による
- 8 競技方法 学校対抗・個人種目 ※400m以上及びリレーはタイムレース決勝とする。
- 9 実施種目

種 目	男子（距離）	女子（距離）
自由形	50m 100m 200m 400m	50m 100m 200m 400m
背泳ぎ	50m 100m 200m	50m 100m 200m
平泳ぎ	50m 100m 200m	50m 100m 200m
バタフライ	50m 100m 200m	50m 100m 200m
個人メドレー	200m 400m	200m 400m
リレー	4 × 100m	4 × 100m
メドレーリレー	4 × 100m	4 × 100m

10 競技順序

第1日目 8月31日(土)				第2日目 9月1日(日)			
1	女子	200m自由形	予選	37	女子	200m個人メドレー	予選
2	男子	200m自由形	予選	38	男子	200m個人メドレー	予選
3	女子	200mバタフライ	予選	39	女子	100m自由形	予選
4	男子	200mバタフライ	予選	40	男子	100m自由形	予選
5	女子	200m背泳ぎ	予選	41	女子	100mバタフライ	予選
6	男子	200m背泳ぎ	予選	42	男子	100mバタフライ	予選
7	女子	200m平泳ぎ	予選	43	女子	100m背泳ぎ	予選
8	男子	200m平泳ぎ	予選	44	男子	100m背泳ぎ	予選
9	女子	50m自由形	予選	45	女子	100m平泳ぎ	予選
10	男子	50m自由形	予選	46	男子	100m平泳ぎ	予選
11	女子	50mバタフライ	予選	47	女子	400m自由形	決勝
12	男子	50mバタフライ	予選	48	男子	400m自由形	決勝
13	女子	50m背泳ぎ	予選	49	女子	200m個人メドレー	決勝
14	男子	50m背泳ぎ	予選	50	男子	200m個人メドレー	決勝
15	女子	50m平泳ぎ	予選	51	女子	100m自由形	決勝
16	男子	50m平泳ぎ	予選	52	男子	100m自由形	決勝
17	女子	400m個人メドレー	予勝	53	女子	100mバタフライ	決勝
18	男子	400m個人メドレー	予勝	54	男子	100mバタフライ	決勝
19	女子	200m自由形	決勝	55	女子	100m背泳ぎ	決勝
20	男子	200m自由形	決勝	56	男子	100m背泳ぎ	決勝
21	女子	200mバタフライ	決勝	57	女子	100m背泳ぎ	決勝
22	男子	200mバタフライ	決勝	58	男子	100m背泳ぎ	決勝
23	女子	200m背泳ぎ	決勝	59	女子	400mリレー	決勝
24	男子	200m背泳ぎ	決勝	60	男子	400mリレー	決勝
25	女子	200m平泳ぎ	決勝				
26	男子	200m平泳ぎ	決勝				
27	女子	50m自由形	決勝				
28	男子	50m自由形	決勝				
29	女子	50mバタフライ	決勝				
30	男子	50mバタフライ	決勝				
31	女子	50m背泳ぎ	決勝				
32	男子	50m背泳ぎ	決勝				
33	女子	50m平泳ぎ	決勝				
34	男子	50m平泳ぎ	決勝				
35	女子	400mメドレーリレー	決勝				
36	男子	400mメドレーリレー	決勝				

※400m以上の種目はタイムレースとする。

※8/31実施の200m種目において、予選参加状況で決勝競技の順序が変更する場合がある。

(予選競技のなかった種目を決勝において先に行う)

※大会2日目(9/1)競技終了後、50m自由形のチャレンジレースを実施する。

11 引率・監督について

- (1) 引率責任者は、団体の場合は学校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は、校長の認める学校の職員とする。(なお職員とは、校長・教頭・教諭・助教諭・常勤講師等とする。)
- (2) 監督・コーチ等は、学校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

12 参加資格

- (1) 参加者は宮崎県高等学校体育連盟に加盟している高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する1・2年生であること。
- (2) 年齢は、平成17年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場回数は同一競技2回までとする。
- (3) チームの編成において、全日制の課程と定時制・通信制の課程の生徒の混成は認めない。
- (4) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる参加を認める。
- (5) 転校後1年未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住等やむを得ない場合は所属高等学校長の申請により県高体連会長の認可があればこの限りではない。
- (6) 参加する生徒はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (7) 2024年度日本水泳連盟競技者登録を完了した者であること。
- (8) 上記(1)に定める生徒以外の参加については、宮崎県高等学校新人総合体育大会開催基準要項のとおりとする。

13 参加制限

- (1) 1人2種目以内(ただしリレーを除く)とする。また同一校から同一種目への参加は何名でも可とする。
- (2) 同一校で4名以上が入賞した場合は、上位3名までを得点対象とする。また、予選・決勝がある種目については、決勝は同一校3名までとする。(リレーを除く)
- (3) リレーは補欠とともに6名以内、メドレーリレーは補欠とともに8名以内とし申し込み後の変更は認めない。

14 表彰

男女別総合成績、個人種目成績の3位まで表彰する。また、優勝校には優勝杯を与える。

15 採点

- (1) 日本水泳連盟規則による。各種目ごとに1位8点・・・8位1点、リレー種目1位16点・・・8位2点とし、得点の最も多い学校を優勝校とする。ただし、総合得点と同じ場合には次の順に従って決定する。
 - ア. リレーによる得点の多い学校。
 - イ. 入賞者の多い学校(リレーは4と計算する)
 - ウ. 1位の数
 - エ. 2位の数(以下8位までこれにならう)

16 申込方法

- (1) 申込みは別紙申込み用紙により、下記の要領で申込むこと。
 - ① 以下の書類を作成し期日までに提出すること。
 - ア) 参加申込書 2部
 - イ) エントリーT I M E一覧表 1部 (web 版 SWMSYS)
 - ウ) リレー一覧表 1部 (web 版 SWMSYS) ※リレー参加校のみ
 - ② 学校番号は日本水泳連盟登録番号を記入する。
 - ③ 氏名は楷書でフリガナをつけ、種目欄に○をつけること。
 - ④ リレーのみに参加する選手は氏名、フリガナのみを記入し出場するリレー欄に○をつけること。
 - ⑤ リレー参加校は出場するリレー欄に○をつけること。(参加選手もリレー欄に○をつけること)
 - ⑥ 大会要項を熟読してエントリー数等間違いのないように記入すること。
- (2) 宮崎県水泳連盟ホームページより、Web エントリーを行うこと。
※入力締切：令和6年8月6日(火)
- (3) 申込先
〒880-0056
宮崎市神宮東1-3-10 宮崎大宮高校内 川崎真琴 宛
- (4) 申込締切：令和6年8月6日(火) 必着のこと。

17 参加料

- (1) 1人400円とする。
- (2) 徴収方法は、各学校の指示に従うこと。参加料の納入は、高体連発番の文書に従い、学校単位で行うこと。

18 資格取得

予選決勝を問わず、標準記録を突破した個人およびチーム。また、8名(チーム)以上の参加のある種目において3位入賞した個人およびチームは九州選手権新人大会(末弘杯)の出場資格を得る。

19 連絡事項

- (1) 団体総合1位～3位までの学校は、九州選手権新人大会(末弘杯)の開閉会式へ参加すること。
- (2) 大会中の疾病、傷害等の処置は主管者側で行うが、その後は各学校で日本スポーツ振興センターの規定に従って処置すること。また参加者は、健康保険証を持参すること。
- (3) その他不明な点は水泳専門委員長川崎真琴(宮崎大宮高校)まで連絡すること
TEL：0985-22-5191

※高体連大会で取り扱う個人情報については、要覧記載の「宮崎県高等学校体育連盟個人情報保護方針」に則る。